



H6essential Control

for iOS
Version 1.0

オペレーションマニュアル



© 2024 ZOOM CORPORATION

本マニュアルの一部または全部を無断で複製／転載することを禁じます。

白黒端末では正しく表示できません。

目次

はじめに	3
著作権について	3
H6essential Controlをインストールする	4
H6essentialと接続する	5
ホーム画面	7
入力設定をする	9
ライン出力レベルを調整する	11
テストトーンを再生する	11
録音する	12
録音中にマークを付加する	13
録音中のファイルをTRASHフォルダに移動する	13
再生画面	14
再生する	15
指定した範囲を繰り返し再生する（ABリピート）	16
再生時の音量を自動調整する	17
再生速度を変更する	17
ミキサー画面	18
各入力音のモニターバランスを調節する	18
ファイルリスト画面	19
ファイルを確認する	20

はじめに

H6essential Controllは、ZOOM H6essentialハンディレコーダー専用のリモートコントロールアプリケーションです。

iOS/iPadOSデバイス上で、H6essentialの録音、再生、停止、早送り、早戻しの基本操作のほかに、マークの入力や、各種設定を行うことができます。

なお、本書では、H6essentialの操作についての説明はしていません。H6essentialの各機能の詳しい内容については、「H6essential オペレーションマニュアル」を確認してください。

著作権について

iPadOSは、Apple Inc.の商標または登録商標です。

App Storeは、Apple Inc.のサービスマークです。

IOSは、Cisco Systems, Inc.またはその関連会社の米国およびその他の国における登録商標または商標であり、ライセンスに基づき使用されています。

Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、株式会社ズームはこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

文中の製品名、登録商標、会社名は、それぞれの会社に帰属します。

文中のすべての商標および登録商標は、それらの識別のみを目的として記載されており、各所有者の著作権を侵害する意図はありません。

他の者が著作権を保有するCD、レコード、テープ、実演、映像作品、放送などから録音する場合、私的使用の場合を除き、権利者に無断での使用は法律で禁止されています。著作権法違反に対する処置に関して、株式会社ズームは一切の責任を負いません。

文中のイラストおよび表示画面は、実際の製品と異なる場合があります。

本書の内容および製品の仕様は予告なしに変更されることがあります。

H6essential Controlをインストールする

1. iOS/iPadOSデバイスでApp Storeを起動し、「H6essential Control」を検索する
2. H6essential Controlの画面で「入手」をタップする
H6essential Controlがインストールされます。



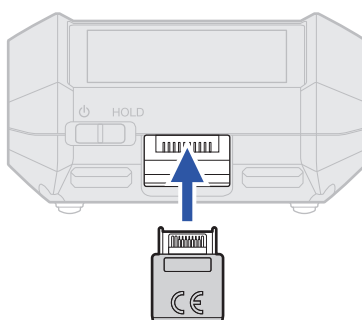
H6essentialと接続する

MEMO

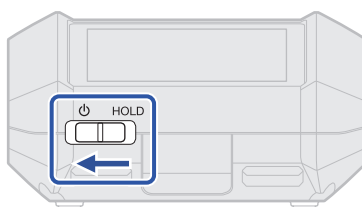
- ・ H6essentialをiOSデバイスからリモートコントロールするには、H6essential本体に別途専用無線アダプター（BTA-1など）を取り付ける必要があります。詳細はH6essentialのオペレーションマニュアルを参照してください。



1. H6essentialのREMOTE端子の蓋を取り外し、専用無線アダプター（BTA-1など）を取り付ける

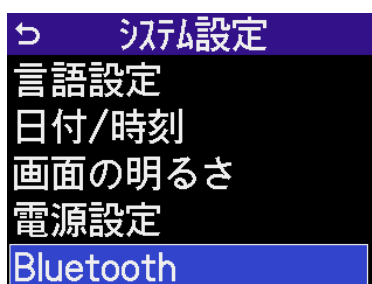


2. H6essentialを起動する

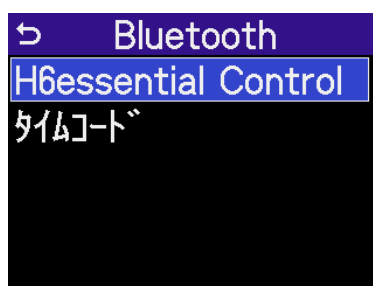


3. ホーム画面でSYSTEMを選択して、Enterを押す

4. Bluetoothを選択して、Enterを押す



5. H6essential Controlを選択して、Enterを押す



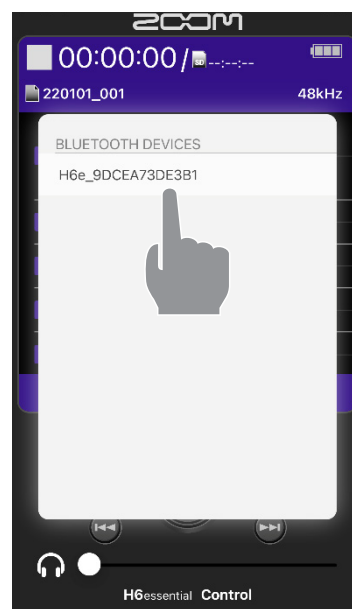
「Searching…」と表示され、接続機器の検索を開始します。



6. iOSデバイスで H6essential Controlのアイコンをタップする

H6essential ControlにBluetoothデバイスリストが表示されます。デバイス名/IDをタップすると接続が開始されます。

接続が完了すると、H6essentialのディスプレイに「H6essential Controlと接続しました！」と表示されます。



MEMO

- ・ 接続がうまくいかない場合、H6essentialとの距離を近づけたり、電波をさえぎるものがない場所へ移動してH6essential Controlを再起動してください。または、iOS/iPadOSデバイス側のBluetooth機能が使用可能な状態であることを確認してください。

ホーム画面





<ホーム画面>





■メニューバー

<録音待機中>







-  FILELIST : ファイルリスト画面を表示します。(→ [ファイルリスト画面](#))
-  INPUT : 入力に関する設定画面を表示します。(→ [入力設定をする](#))
-  OUTPUT : 出力に関する設定画面を表示します。(→ [ライン出力レベルを調整する](#))
-  画面操作ロックボタン : 画面操作の有効／無効を切り替えます。

画面操作ロックボタン

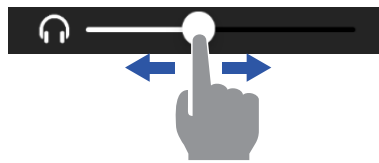
設定	内容
	すべての画面操作が有効になります。
	すべての画面操作が無効になります。

<録音中>



-  MARK : 録音中のファイルにマークを付加します。(→ [録音中にマークを付加する](#))
-  OUTPUT : 出力に関する設定画面を表示します。(→ [ライン出力レベルを調整する](#))
-  TRASH : 録音中のファイルを TRASH フォルダに移動します。
(→ [録音中のファイルを TRASH フォルダに移動する](#))
-  画面操作ロックボタン : 画面操作の有効／無効を切り替えます。

■ヘッドフォンボリューム



左右にドラッグすることでボリュームを調節できます。

● 入力設定をする

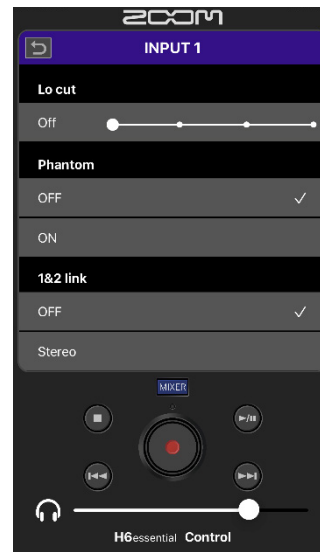
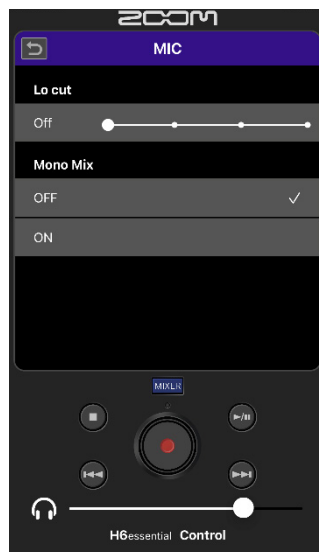
入力に関する各種設定を行います。

1. ホーム画面で をタップする



INPUT画面が表示されます。

2. 設定を行いたい入力をタップする



各種設定項目が表示されます。

3. 設定を変更する項目をタップし、変更を行う

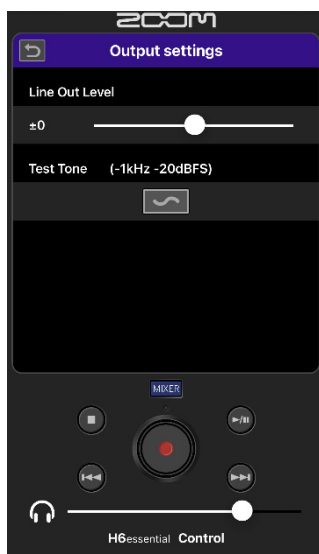
設定項目の詳細

	項目	内容
MIC	Lo Cut	ノイズ軽減のための低域カットの設定をします。 左右にドラッグすることでカットする周波数を選択できます。
	Mono Mix	マイクカプセルの入力をモノラルにするかどうかの設定をします。
INPUT1 ~ 4	Lo Cut	ノイズ軽減のための低域カットの設定をします。 左右にドラッグすることでカットする周波数を選択できます。
	Phantom	ファンタム電源の設定をします。
	Link	ステレオリンクの設定をします。
	Side Level	MSステレオリンク時のサイドレベルを設定します。 左右にドラッグすることでサイドレベルを調節できます。

● ライン出力レベルを調整する

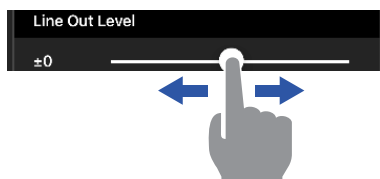
外部機器へのライン出力の音量を調節します。

1. ホーム画面で をタップする



出力設定画面が表示されます。

2. Line Out Levelを左右にドラッグし、レベルを調整する



● テストトーンを再生する

外部接続機器とのレベル調節のために、テストトーンを再生することができます。

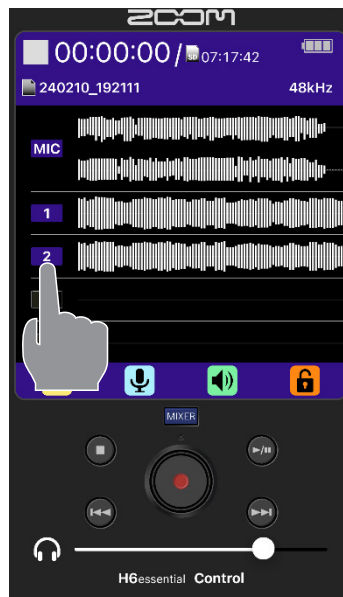
1. ホーム画面で をタップする

2. 出力設定画面で を押す

テストトーンが再生されます。もう一度押すとテストトーンが止まります。

録音する

1. ホーム画面で録音したいトラックのトラックボタンをタップする



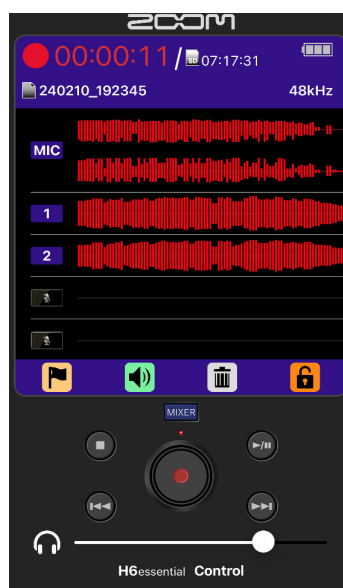
選択したトラックのトラックボタンが青く点灯します。

MEMO

- ・ 録音しないインプットの入力信号の波形は、ホーム画面に表示されなくなります。

2. ホーム画面で をタップする

録音が始まります。



3. 停止するには または をタップする

録音中にマークを付加する

1. 録音中に をタップする



現在の録音経過時間の位置にマークが付加されます。
再生時に、マークを付けた場所に移動できます。

録音中のファイルをTRASHフォルダに移動する

1. 録音中に をタップする

2. 「YES」をタップする






録音を停止し、録音中のファイルはTRASHフォルダに移動されます。

再生画面




■メニューバー



-  FILELIST : ファイルリスト画面を表示します。(→ [ファイルリスト画面](#))
-  AB REPEAT : リPEAT再生の開始位置と終点位置を設定します。
(→ [指定した範囲を繰り返し再生する \(AB リPEAT \)](#))
-  OUTPUT : 出力に関する設定画面を表示します。

再生中の操作

操作	内容
 をタップ	再生 / 一時停止
 /  をタップ	前 / 次のマークに移動 ※マークがある場合のみ 前 / 次のファイルに移動
 /  を長押し	巻き戻し / 早送り
 をタップ	再生停止してホーム画面に戻る

再生する

1. ホーム画面で をタップする



再生画面が表示され、選択されているファイルが再生されます。

2. をタップする

再生を停止し、ホーム画面に戻ります。

指定した範囲を繰り返し再生する (ABリピート)

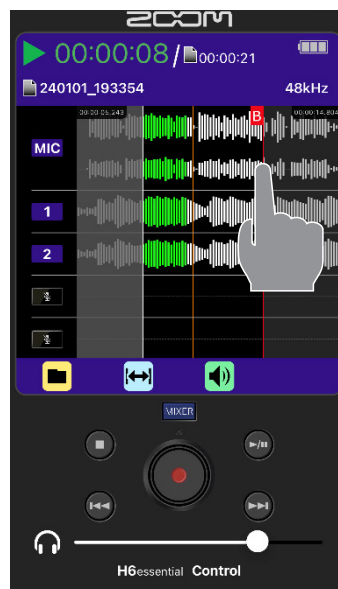
指定した2点間を繰り返し再生できます。

1. 再生画面で をタップする




画面に再生開始時間と再生終了時間が表示されます。

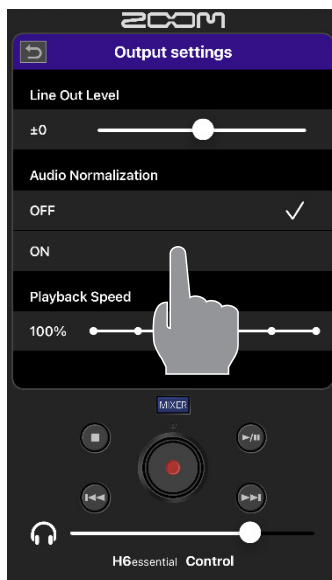
2. 左右にドラッグしてA点 (再生開始地点)、B点 (再生終了地点) を設定する



再生時の音量を自動調整する


録音レベルの大きさに関わらず、再生音量をそろえることができます。

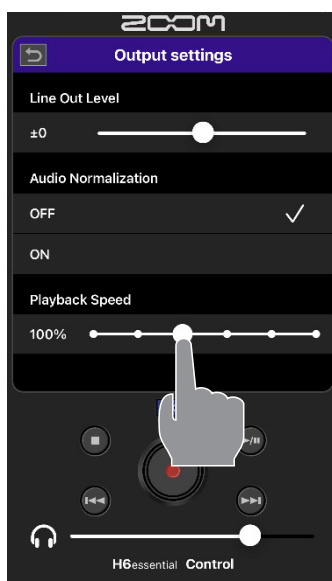
1. 再生画面で  をタップする
2. Audio NormalizationでONをタップする



再生速度を変更する

再生速度を変更できます。

1. 再生画面で  をタップする
2. Playback Speed を左右にドラッグして、再生速度を選択する



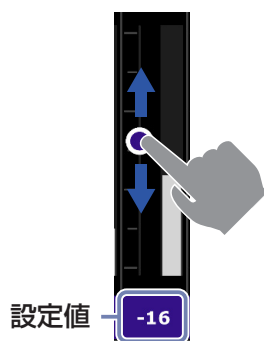
ミキサー画面



● 各入力音のモニターバランスを調節する

各入力のモニターバランスを調節することができます。また、入力音やそれらがステレオミックスされた信号の音量をレベルメーターで確認することができます。

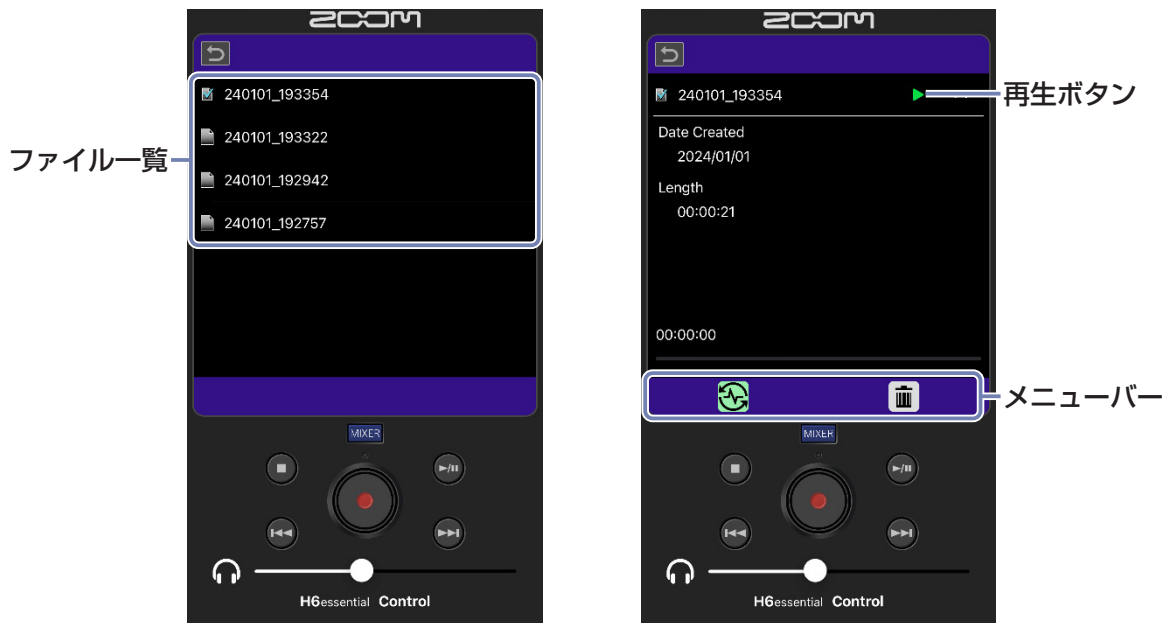
1. ホーム画面／再生画面で **MIXER** をタップする
2. 音量を調節したいトラックの **○** を上下にドラッグする



フェーダーを動かすとトラック番号の部分に設定値が表示されます。



調節が終わったら **MIXER** をタップするとホーム画面/再生画面に戻ります。

ファイルリスト画面



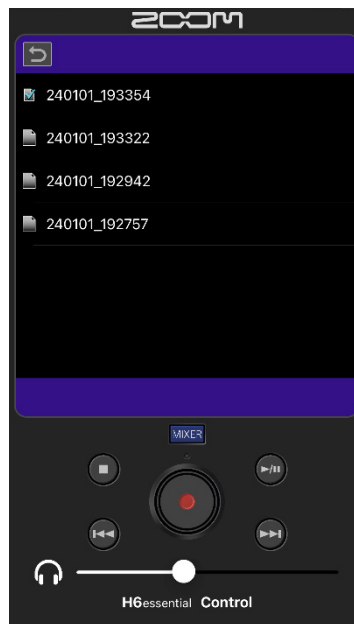
■メニューバー



-  PLAY VIEW : 再生画面を表示します。
-  TRASH : ファイルを TRASH フォルダに移動します。

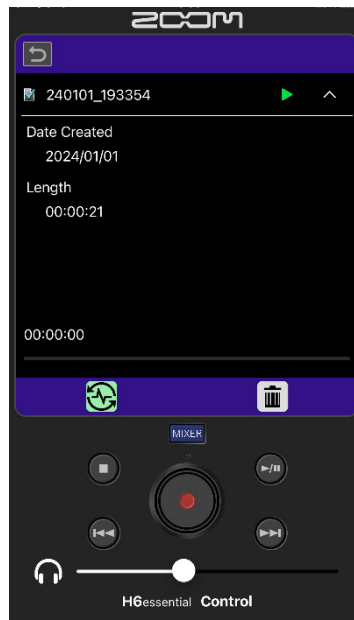
● ファイルを確認する

1. ホーム画面または再生画面で をタップする



microSDカード内のファイル一覧が表示されます。

2. ファイル名をタップする



ファイルの情報を確認することができます。

項目名	内容
Date Created	ファイルが録音された日時
Length	ファイルの長さ

zoom[®]

株式会社ズーム

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-4-3
zoomcorp.com

Z2I-5150-01